



社協だより
第92号

ふれあいひろば

平成16年
6/27
年4回発行

編集発行 社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会

〒950-0909 新潟市八千代1丁目3番1号 新潟市総合福祉会館内
☎ (025) 243-4366 ホームページ <http://www1.odn.ne.jp/niigata-shakyu>
FAX (025) 243-4376 Eメールアドレス n-fukusi@par.odn.ne.jp

災害に備えた市民・ボランティア活動を

～新潟地震40周年を契機とした取り組み～

近年日本の各地で災害が多発していて、阪神・淡路大震災以降は、行政等の行う救急・救助活動と相まって、災害時のボランティア活動が見直されています。

とりわけ、福祉的な視点から次のような取り組みが必要と考えられます。(①発生直後の要支援者等に対する安否確認②被災地で多発する個別ニーズの把握③内外から駆けつけるボランティアの対応④中長期的にわたる地域社会(コミュニティ)そのものの復興支援等)

こうした動きを踏まえ、当会では平成14年度に「救援ボランティア対応マニュアル」を作成し、「新潟地震40周年」を向かえたことを契機とし、防災訓練への参加や、災害時のボランティア活動の重要性をアピールしながら、来たるべき災害に備えた取り組みを進めていきます。

今後の取り組み

一般市民を対象とし、救援ボランティアを育成することをねらいに「災害救援ボランティア講座」(9月予定)を開催します。

主な内容は、「防災に関する基礎知識」等の講話や、「応急手当訓練」の実技等です。

「救援ボランティアセンター」設置に必要な資機材を整備します。



「災害救援ボランティア講座」の
応急手当訓練



ボランティアの受付と
コーディネートの場面
をアピール!
(救援ボランティアセンターを設置)

6月13日開催の防災訓練に参加

災害救援ボランティアQ&A

- Q1** 災害時のボランティア活動に興味・関心があるのですが。
- A1** ボランティアセンターにお問い合わせください。毎年、「災害救援ボランティア講座」を開催しています。あなたも、講座に参加してみませんか。
- Q2** 災害時のボランティア活動は、どのような仕組みで行われるのですか。混乱しませんか。
- A2** 災害発生時に救援ボランティアセンターを設置し、ボランティア対応が可能な緊急ニーズを集約し、内外から駆けつける多くのボランティアに迅速に活動の場を提供していきます。実際の対応では、関係機関・団体等との協働で動かなければ不可能です。そのため、平常時からネットワークを推進し、救援ボランティアセンターの体制づくりを進めます。



いよいよ協議も大詰め! 新潟地域社協等合併協議会

第4回合併協議会では、新津市の再加入に伴う協定項目の変更をはじめ、合併の期日等の重要項目について協議を行いました。(内容は右第4回のとおり)

合併の期日は、行政と同じ平成17年3月21日とし、今後残された項目(内容は右第5回・6回のとおり)について、協議していく予定です。

合併調印式は9月

新潟地域社協等合併協議会調印式を9月に行います。調印式が終わると、いよいよ合併の手続きが始まります。

合併後の新潟市社協はこうなる!

合併後、12市町村社協は地区社協になり、引き続き、地域に密着した福祉活動を継続して行います。

また、新潟市社協の持つ様々な地域福祉事業をきめ細かく実施する予定です。

月	合併協議会の主な協議内容及び承認事項	
5	第4回	・新津市再加入に伴う協定項目の変更 ・合併の期日 ・事務所の所在地 ・財産及び債務の取り扱い
6	第5回	・委託補助事業他
7	第6回	・介護保険事業他
9	調印式	・合併調印式



5月31日開催の協議会より

平成15年度活動・収支報告

平成15年度は、12市町村社協との合併に向け「社協等合併協議会」で協議を行い、さらに地区社協事業の効率化のために「社協活動ガイドライン」を策定する一方、表彰及び歳末慰問事業等、社協事業のあり方について改善を図った。以下、重点目標に沿って概要をお知らせします。

〔地域福祉活動〕

地区社協活動	・地区社協活動費の交付 ・地区社協に「地域福祉推進員」を配置(計8地区、7人)
組織・体制づくり事業	・地区社協代表者会議(3回)、小委員会(3回)、ガイドライン策定 ・地域福祉推進会議(3地区)
地域福祉サービス事業	・地域在宅福祉活動総合事業・モデル事業(8地区) ・地域ふれあい事業(37地区) ・地域歳末たすけあい事業(8地区、1団体) ・地域ボランティア育成出前講座(5地区) ・地域たすけあいボランティア活動(3地区、登録ボランティア数208人)
おもいやりのひとかき運動	バス停留所を中心に除雪用スコップを配置(197ヶ所)

〔福祉教育〕

社会福祉協力校の指定	小・中・高校を対象に指定(17校)
福祉教育セミナー	教職員やPTAなどを対象(89人参加)

〔ボランティア活動〕

ボランティア数	407グループ、10,600人
各種ボランティア講座	16講座、5交流会(参加者761人)
企業・団体等のボランティア研修会への対応	157回
ボランティア保険加入受付	6,582件
ボランティアグループへの助成	1件

〔相談及び広報活動〕

心配ごと相談所の運営	相談件数 1,181件
ボランティア相談	・ボランティア活動参加相談 287件 ・ボランティアの要請相談 1,655件
広報紙の発行	・ふれあいひろば 年4回 ・ボランティア情報にいがた 月1回 ・点字版ボランティア情報にいがた 月1回

〔在宅福祉活動〕

給食サービス事業(ボランティアランチ)	食事作りが困難な高齢者等で見守りが必要な方に、1週間に1回昼食を調理及び配食、ボランティアにより実施(対象者200人)
乳酸菌飲料の配達による友愛訪問事業	月1回、地域ボランティア等がひとり暮らし老人世帯等へ訪問(55地区、対象4,958世帯、訪問員1,056人)
おせち料理の配食	給食サービス事業、友愛訪問事業対象者へ配食(配食:4,984世帯)
夕食宅配サービス事業	ひとり暮らし老人世帯等へバランスのとれた食事を提供(利用者数延4,381人)
生きがい対応型通所事業(ふれあいティールーム)	家にとじこもりがちな高齢者を対象に、外出する機会をつくり「仲間づくり」「生きがいづくり」の場を提供(10地区、利用者数延11,317人)
地域福祉権利擁護事業(下越地区12市町村)	高齢者等で判断能力が十分でない人を対象に福祉サービスの利用のための援助等を実施(契約件数48件うち新潟市38件)

〔諸福祉活動等〕

市民健康福祉まつり	参加者 延51,000人
障害者大運動会	参加者 1,500人
介護者慰労事業	2回 37人
歳末慰問金品の贈呈	在宅重度心身障害者、在宅寝たきり老人、施設入所者等 8,512件
新潟市総合福祉会館の管理	利用者数 延261,839人
新潟地域社協等合併協議会	3回
運営検討委員会	表彰、歳末慰問事業、合併の3つの部会を開催

貸借対照表 (一般会計)

平成16年3月31日 (単位:円)

資産の部				負債の部			
大中小	当年度末	前年度末	増減	大中小	当年度末	前年度末	増減
流動資産	903,079,300	909,096,088	6,016,788	流動負債	854,295,331	907,266,300	52,970,969
現金	129,496	26,682	102,814	未払金	847,599,253	854,727,331	7,128,078
預貯金	145,016,299	130,435,212	14,581,087	預り金	16,335	0	16,335
未収金	15,119,006	13,158,097	1,960,909	前受金	743,750	48,149,668	47,405,918
短期貸付金	743,455,100	766,502,078	23,046,978	賞与引当金	5,935,993	4,389,301	1,546,692
徴収不能引当金	1,280,911	1,280,911	0				
仮払金	640,310	254,930	385,380				
固定資産	877,925,468	899,356,483	21,431,015	固定負債	96,409,960	69,753,000	26,656,960
基本財産	224,388,560	227,428,832	3,040,272	退職給与引当金	96,409,960	69,753,000	26,656,960
基本財産特定預金	2,000,000	2,000,000	0				
建物	148,373,560	225,428,832	77,055,272	負債の部合計	950,705,291	977,019,300	26,314,009
土地	74,015,000	0	74,015,000	純資産の部			
その他の固定資産	653,536,908	671,927,651	18,390,743	基本金	244,919,000	2,000,000	242,919,000
車輜運搬具	8,715,183	7,033,784	1,681,399	第1号基本金	2,000,000	2,000,000	0
器具及び備品	2,357,931	3,063,658	705,727	第4号基本金	242,919,000	0	242,919,000
長期貸付金	701,480	701,480	0	基金	572,939,034	599,577,209	26,638,175
退職共済預け金	77,024,760	69,753,000	7,271,760	基金	572,939,034	599,577,209	26,638,175
社会福祉基金積立預金	388,838,031	415,476,430	26,638,399	次期繰越活動収支差額	12,441,443	229,856,062	217,414,619
災害援助資金積立基金積立預金	748,077	747,853	224	次期繰越活動収支差額	12,441,443	229,856,062	217,414,619
ボランティア基金積立預金	168,729,926	168,729,926	0				
貸付基金積立預金	6,421,520	6,421,520	0	純資産の部合計	830,299,477	831,433,271	1,133,794
資産の部合計	1,781,004,768	1,808,452,571	27,447,803	負債及び純資産の部合計	1,781,004,768	1,808,452,571	27,447,803

脚注)

1. 減価償却費の累計額 39,960,957円

注記

1. 重要な会計方針

- (1)徴収不能引当金...徴収不能のおそれのある金銭債権については、過去の徴収不能割合に基づく徴収不能引当金のほか、個別に見積もった徴収不能引当金を計上する。
- (2)賞与引当金.....職員に対して支給する賞与のうち、当該会計年度の負担に属する額を見積もり、賞与引当金として計上する。
- (3)退職給与引当金...職員に対して将来支給する退職金のうち、当該会計年度の負担に属する金額を退職給与引当金に計上する。



◀約110人の参加者で賑わったボランティアランチ

「ふれあい会食」(3月19日開催)

毎年恒例の「市民健康福祉まつり」(10月19日開催)ステージイベントは特に大盛況でした!



資金収支報告 (15年度)

(単位:円)

会計名	収入済額	支出済額	差異
一般会計	1,193,764,548	1,137,763,675	56,000,873
公益事業特別会計	24,503,080	24,503,080	0
生きがい対応型通所事業	17,692,523	17,692,523	0
総合福祉会館管理運営事業	6,810,557	6,810,557	0
合計	1,218,267,628	1,162,266,755	56,000,873



「安心して暮らせる福祉のまち」を目指して



平成16年度社会福祉協議会の
会員会費にご協力を！

- ・新潟市社協は、「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を活動目標に掲げ、昭和44年に社会福祉法人として認可されました。
- ・市民の皆様からいただいた会費は、地区社協を通じて、地域で行われる様々な地域福祉活動に使われます。
- ・一般会員会費については、自治・町内会を通じて、各世帯にご協力を依頼しています。今年度もご理解・ご協力をお願いいたします。

平成16年度会員会費額一覧

- ①**一般会員 1世帯 400円**
自治・町内会等を通じて各世帯へ依頼しています。
- ②**特別会員 福祉施設等 2,000円**
福祉施設等へ市社協から直接依頼しています。
- ③**賛助会員 企業等 5,000円(1口)**
企業等へ市社協から直接依頼しています。個人会員の方のご協力もお願いしています。



地区社協

活動紹介シリーズ

今号より、市内10地区社協の特色のある活動を紹介します。今回は、石山、北の2地区です。今後、各地区を順次リレーし、次回は黒埼、坂井輪、中地区にバトンタッチします。今後ともよろしく、ご愛読ください。

北地区社会福祉協議会
北地区の活動の中から、このたびは、一つご紹介いたします。
北ふれあい会
北ふれあい会は、平成六年に地域に住むお年寄り、他の世代の交流を目的に始めたもので、今や北地

最近では、会の目的である多世代交流を全面に押しだし、全世代で楽しめる会を目指しています。

区の大々な事業となりまして、体育館に集まっていたお年寄りを、いろいろな世代が、もてなすことにより、世代間の交流を図っております。

その他、必要な衣類等は、各自で用意し、箱の中に足して準備しておきます。平成六年度設置開始以来、平成十六年度当初で、交付数四百九十五個となりました。

中には、割り箸、折れ曲がりストロー、コップ等も入れて、緊急連絡カードを入れて、お渡しします。



石山地区社会福祉協議会

石山地区では、十三年度に「事業等検討委員会」を設置し、十四、十六年度にかけて定額補助から活動補助へと見直しを行ってまいりました。役員には自治会役員、他、民生児童委員協議会長、長・老人クラブ協議会長の方々にも参加していただき、地域の福祉関係団体との連携を図っています。

- §平成16年度のおもな事業§
- 地域福祉推進事業
 - ふれあい給食
 - 世代交流
 - いきがい推進
 - 環境整備
 - 子育てサロン

石山地区社協だよりの発行

ボランティア講習会開催



子ども、お母さん達もみんな友達として子育てサロン

また、事業は市社協実施のものを基本とし、「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をすすめていきます。

……→●あたたかい善意のご寄附をありがとうございました●←……

市民の皆様や、企業等からの善意のご寄附は、地域福祉活動、ボランティアの育成、子育て支援、高齢者・障害者への各種福祉事業に活かしています。

寄附金 3月～5月(敬称略)

一般寄附

【3月】

アピタ新潟西店・ユーホーム新潟西店	60,171円
新潟市民踊舞踊協議会	30,000円
ヒノマル有志一同	51,960円
オパール	10,000円
NIC.石山東	34,716円
曾野木小学校5年生一同	34,839円
親子で1・2・3	5,945円
(株)原信新通店	21,600円
デッキー401ご利用のお客様	20,000円
美照会	9,000円
新潟市統計利用者協会	67,904円
ダンスサークル福寿	23,616円
匿名 3件	9,000円

【4月】

自衛隊新潟地方連絡部	9,750円
新潟県花つばき協会	20,000円
平成15年度新潟市立山の下小学校卒業生一同	1,128円
シルバー卓友会・球友会	20,000円
鈴木 外作	50,000円
新潟県園芸商協会	50,350円
匿名 6件	29,000円

【5月】

新潟野生ラン友の会会長 佐藤 達太郎	20,000円
新田見 幸三	7,000円
J R新潟駅	83,026円
ダンスサークル福寿	22,041円
目薬の木の会	50,000円
匿名 6件	31,094円

香典返し

【4月】

本間 英明	300,000円
-------	----------

寄附物品 3月～5月(敬称略)

【3月】

青森県りんご対策協議会	}	ふじりんご 50箱
新潟県青森りんごの会		

【4月】

フロリダ州政府柑橘局日本事務所	}	100箱
グレープフルーツ(1箱40個入り)		
サイコーエンタープライズ(株)	}	200箱
チョコ31箱、ガム31箱、タッパ-		

第24回新潟市障害者大運動会

準備始まる



実行委員会では、今年も秋空の下で一日楽しんでいただこうと、「パン食い競走」や「大玉転がし」、子ども向けレースなど楽しい種目をたくさん用意しています。

どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。

また、当日協力していただけるボランティアを募集しています。

日時	9月5日(日) 9時30分～15時30分
場所	新潟市陸上競技場 (雨天の場合は、新潟市体育館で開催。内履き用運動靴必要。)
問い合わせ先	ボランティアセンター

『ボランティア活動助成事業』のご案内

〔対象団体〕

市内のボランティアグループ等(ただし、過去3回以上助成を受けた団体を除く。)

〔助成金額〕1グループ5万円を上限とする。

〔対象となる事業〕

ボランティア活動振興事業並びにボランティア活動の育成・支援事業で、公の援助がない市内のグループ等が実施するもの。

- ①福祉機器の購入
- ②他のグループの模範となる先駆的事业
- ③複数のグループによる合同事業
- ④今年度中に実施する事業



〔申し込み方法〕所定の書類に記入し、申し込みください。

〔申請書提出期限〕平成16年7月20日(火)必着

〔問い合わせ先〕ボランティアセンター

詳細は、お問い合わせください。

夏休みボランティア体験学習のつどい

参加者募集中

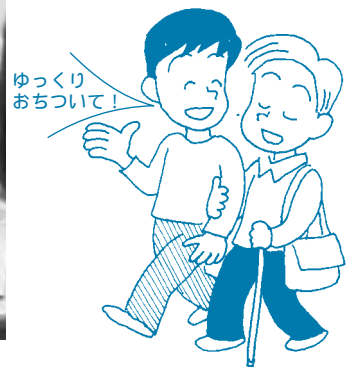
このつどいは、参加者が各種体験をしたり、様々な人々とふれあうことで、ボランティア活動への関心を深め、自分を見つめるきっかけになればとのねらいで開催します。

大勢の方の参加をお待ちしています。

対象者	新潟市在住、または新潟市内の学校に通っている高校生・大学生・専門学校生でボランティア活動に関心のある方
日程	・6日間コース 7月29日(木)、30日(金) 8月2日(月)～4日(水)、6日(金) ・2日間コース 7月29日(木)、30日(金)
内容	・福祉講話・車いす介助法・視覚障害者誘導法・ミニ手話講座・ミニ点字講座・ミニ介護講座・福祉施設での体験活動・調理体験・ワークショップ・その他
会場	新潟市総合福祉会館及び市内の福祉施設
定員	40人 応募者多数の場合は抽選
参加費	・6日間参加の場合 1,010円 ・7月29日、30日のみの参加の場合 510円
応募方法	所定の用紙に80円切手貼付の返信用封筒を添えて申し込みください。
締め切り	7月6日(火)
問い合わせ・申し込み	ボランティアセンターまで



介護のツボを教えます！ ミニ介護講座



ゆっくりおちついて！

もっと利用しやすい会館へ

～新潟市総合福祉会館利用団体懇談会開催～

より一層利用しやすい総合福祉会館を目指すために、5月11日(火)と5月13日(木)に利用団体懇談会を開催しました。懇談会では設備・利用等について、利用団体と施設管理者の間で活発に意見交換を行い、有意義のうちに終了しました。今後も皆様とともに、利用しやすい会館を目指してまいりますので、利用時のマナー等についても、ご協力をお願いいたします。

2日間で
約130団体が
参加しました



懇談会の内容を一部紹介

駐車場の利用に関して

- Q. 駐車場が満車で、利用できないことがあるのですが。
- A. 障害者や高齢者の方が来やすい場所という公共交通網の利便性を考えて現在の場所に会館を建設しました。「駐車場はみんなのもの」という認識で考えてください。

会館の備品に関して

- Q. 大集会室に備え付けの液晶プロジェクターを利用しやすくしてほしいのですが。
- A. 今年度、持ち運び式の液晶プロジェクターの購入を予定しています。(パソコン対応)

社会福祉功労者表彰候補者を募集

社会福祉協議会では社会福祉功労者表彰候補者を募集します。皆様のまわりで福祉活動をしている個人・グループがありましたらご推薦ください。

【候補者の条件】

10年以上福祉活動を続けている個人またはグループ
または10年には満たないが、他の人の模範となる福祉活動をしている個人またはグループ

【推薦方法】

所定の用紙で推薦してください(社会福祉協議会にあります。)

【締め切り】

9月30日(木)必着
郵送またはFAXをお願いします。

【表彰】

推薦を受理したあと当協議会で審査のうえ被表彰者を決定し、11月の表彰式で表彰します。

視覚障害者と一緒に食事をする時

料理の位置は、テーブルの上を時計の文字盤に見立てて説明するとよいでしょう。例えば「3時の位置に紅茶、9時の位置にパンがあります」という具合に伝え、全体の配置がイメージできます。また、食事は楽しみながらしたいもの

ワンポイントアドバイス

です。器などにそっと手を触れさせてあげると形や大きさが分かり、さらに色や模様などを説明すると楽しい食事になるのです。
また、物を動かす時は、必ず「 を移動させました」というように伝えて下さい。言わないと本人はどこにおいたのか不安になってしまいます。



お問い合わせ先

新潟市社会福祉協議会
〒950-0909 新潟市八千代1-3-1 新潟市総合福祉会館内
TEL 243-4366 FAX 243-4376
URL <http://www1.odn.ne.jp/niigata-shakyo>
Eメール n-fukusi@par.odn.ne.jp
ボランティアセンター
TEL 243-4370 FAX 248-7180
Eメール nc-vorasen@ams.odn.ne.jp
心配ごと相談所 TEL 243-4369
権利擁護事業 TEL 243-4416